

目標達成計画

作成日: 2021年 1月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 (2)	更に地域に根ざして行く上で、日々の活動を広報する手段として、例えば「施設だより」を配布するなど、コロナ禍に置かれている状況にあっても、事業所の取り組みを発信していく。	認知症カフェ「結」や国岡の取り組みを地域に広く知ってもらえるような周知、広報活動を実施していく。認知症カフェ「結」、グループホーム国岡のパンフレットを作成し事業所へ広報活動をして広めていく。	コロナ禍においては、認知症カフェ「結」の事業所内でシュミレーションを毎月実施。実施後は、パンフレットや稲美苑広報誌等に掲載し、地域包括支援センターや社会福祉協議会、運営推進会議その他事業所を通じて地域に広報活動をしていく。	6ヶ月
2	35 (17)	定期的な避難訓練とは別に、時間や災害種別など様々な場面を想定した訓練を実施する中で、実際の応援体制や設備面などの課題の抽出を行うとともに避難マニュアルの検証やさらに具体的な実施方法の整備を整える。	夜間想定での課題抽出の為に訓練・駆けつけ体制の確立・地震などの災害での避難訓練の実施し、それを踏まえてのマニュアルの作成。災害時備蓄の確保。	実際に夜間帯、地震の避難訓練を実施し課題を出し、マニュアルを作成する。連携施設との緊急時の連絡体制、訓練を実施。備蓄の確保と備蓄するための場所を確保していく。	10ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。